

天皇賜杯第78回全日本軟式野球大会 ENEOS トーナメント 広島県決勝大会

6/24(土)の1回戦は、造幣局広島支局（西部地区代表）と対戦しました。

投手戦で進む4回裏、先頭の平がヒットでチャンスメイクすると相手のミスもあり、6番の中川の犠牲フライで先制点をあげました。続く6回にも西川のタイムリーヒットで追加点を奪いました。7回表、相手の先頭打者に初安打を浴び1アウト2、3塁のピンチを迎えるも犠牲フライの1点のみで抑えました。その後も先発の平が1安打完投の危なげない投球を見せ2-1で勝利しました。

6/25(日)の準決勝は、広島ガス（広島地区代表②）と対戦しました。

初回、先頭の武田がヒット、2番の福島の送りバントでチャンスを作るも相手投手から2者連続三振に抑えられ得点出来ませんでした。その後も両チーム得点圏にランナー進めるもあと1本が出ず0-0で迎えた9回2アウト1塁から相手のエラーで1、2塁のチャンスを作ると武田がヒットで続き満塁になり、福島の走者一掃のツーベースヒットで3点先取しました。先発の平は安定した投球を見せ3-0の完封勝利をあげました。

決勝戦は、広島日野自動車（広島地区代表①）と対戦しました。

初回、相手のエラーもあり1アウト1、2塁のチャンスを作るも活かすことができず無得点に終わりました。4回裏には西川のチーム初安打を放つも後続が続くこと出来ず無得点でした。6回表1アウト1、3塁の場面で先発していた笹川から岡山に変わった初球スクイズを決められ先制点を奪われました。その後のピンチはしっかり抑え最少失点で凌ぎました。追いつきたい小泉病院は9回2アウト1、2塁のチャンスを作るも相手投手が上回り0-1で敗戦をしました。

以上の結果により準優勝で幕を閉じることになりました。ご声援ありがとうございました。

6/24(土) 1回戦

対 造幣局広島支局（西部地区代表） 2 - 1 ○

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計	H	E
造幣局	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1
小泉病院	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	7	1

バッテリー：平 - 西川

6/25(日) 準決勝

対 広島ガス（広島地区代表②） 3 - 0 ○

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計	H	E
小泉病院	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	6	1
広島ガス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1

バッテリー：平 - 西川

2塁打：福島（9回）

6/25(日) 決勝

対 広島日野自動車（広島地区代表①） 0 - 1 ●

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計	H	E
日野自動車	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	4	2
小泉病院	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	1	1

バッテリー：笹川（1 - 51/3回）・岡山（51/3 - 8回）・平 - 西川